



『ガラスめだまときんのつこのヤギ 白ロシア民話』
 たなか かなこ／訳 スズキ コージ／画 福音館書店
 あるひ、ガラスめだまときんのつのもったヤギがおばあさんのむぎばたけをあらしはじめました。ないているおばあさんのために、いろいろなどうぶつたちがヤギをおいだそうとしますが、なかなかうまくいきません。ヤギをおいだすことはできるのでしょうか。

『にんじんさんがあかいわけ』
 まつたに みよこ／ぶん
 ひらやま えいぞう／え 童心社
 どろだらけのにんじんさんとごぼうさんとだいこんさんが、おふろにでかけました。いちばんにおふろへとびこんだのは、ごぼうさん。でも、あつくてすぐにとびだしてしまいます。つぎにはいったにんじんさんは…。

『ふくろにいれられたおとこのこ フランス民話 世界の昔話』
 やまぐち ともこ／再話
 ほりうち せいいち／画 福音館書店
 ピトシャン・ピトショが、にわにおとしてしまったイチジクは、たちまちおおきなきにせいちょうしました。よろこんだピトシャンが、イチジクのきにすわっていると、ふくろをかついだおにがやってきました。

むかしばなし・みんなのえほん



『めんどりとこむぎつづ イギリスの昔話より』
 やべ みちよ／文
 なつめ しょうご／絵 フレーベル館
 めんどりかあさんは、こむぎをそだてることにしました。
 「だれかいっしょにてつだって」
 ほかのどうぶつたちにおてつだいをおねがいするけれど、みんなしらんかお。だれもてつだってくれません。

幼児向け

『ふくろうのそめものや』

『ふくろうのそめものや』
 まつたに みよこ／ぶん
 わかやま しずこ／え 童心社
 むかしむかし、からすのからだはまっしろでした。ほかのとりたちは、きれいないろをしています。そこでからすは、からだのいろをそめてくれる“ふくろうのそめものや”にいきました。



『はなさかじいさん 日本昔話より』
 ぶしか えつこ／文
 まつなが よしろう／絵 フレーベル館
 「ここほれ、ここほれ、わんわん」
 いぬのしろが、ひっかいたばしょをおじいさんがほってみると、つちのなかからおたからがざっくざくとでてきました！そのようすを、こっそりとみていたよくばりなおじいさんが…。